

夏季語学研修報告書

研修先大学	マルタ大学
研修期間（日数）	2023年8月26日～9月24日（29日間）
YNUでの所属学部、学年	経済学部4年

語学研修で何を得られましたか？以下の項目を含んで記入してください

- ① 英語力について（研修前・後でどのように変わったか）
- ② 語学研修の授業における取組で、良かった点・反省点
- ③ 語学研修の感想
- ④ 後輩へのアドバイス

- ① 約1ヶ月の研修前後で進歩が大きかった順に英語のスキルを並べると、私の場合はスピーキング、リスニング、語彙、文法、リーディング、ライティングとなる。

スピーキングに関しては、自己の経験から「どんなに英語の成績がよくても話せなければ意味がない」と感じ参加を決めたという経緯もあり、①意識的に力を入れた、かつ、当たり前なことではあるが②英語を使う機会に溢れていたことが理由で、最も進歩が見られた。①自分の中で意識したのは、ルームメイトが同じ日本人であっても部屋では英語のみを話すことと、授業で積極的に発言すること（詳しくは②記載）である。研修前と比べて、自分の意見を述べることに恥じらいを捨てられたり、話すスピードが上がったり、自然な相槌を打てるようになったりした。

リスニングに関して、マルタには様々な国出身の人がいて発音の仕方もそれぞれのため、リスニングの幅が広がったという意味で耳がとても鍛えられた。

語彙に関しては、授業で毎回知らない単語が出てきたため勉強になった。文法に関しては、日本ではそれほど細かくは学ばない部分まで（例えば、未来のことを表す表現の使い分けなど）学ぶことができた。ただ、レベルに関してはそれほど高いことをやったわけではない。リーディングやライティングは、授業であまり力を入れられなかった印象である。

- ② 授業における自分の取組みで良かった点は3つある。(1)授業中の積極的な発言、(2)どうしても分からないことも諦めずに考え抜くこと、(3)夜寝る前の復習である。(1)に関して、分からないことや進出単語があったらその場で調べるのではなく、まずは先生に質問するようにした。会話のいいきっかけになったと思う。(2)に関して、more than というフレーズに関して納得できない部分があった時に、他の日本人留学生と2時間近く議論しあったが、とても有意義な時間だった。

反省点は、(1)進出単語はiPadではなく単語帳にまとめるべきだったこと、(2)会話相手の些細な発言も流すべきではなかったという2点である。(2)に関して、周りの騒音や相手の発音の特異さから、完全に理解しているわけではないのに頷いたり流したりしてしまった部分があり、反省している。

- ③ 本当に参加してよかった。配属されたクラスのレベルは高く、英語学習に終わりはないのだと改めて感じた。特に英語を話すことへの躊躇はなくなったが、その能力はまだまだと痛感したため、帰国後もスピーキングの練習は継続しようと思う。また、語学だけでなく、マルタという素敵な国について深く知れたこと、素晴らしい仲間に出会えたこと、そして人生の生き方について視野を広げられたという点においても、参加してよかったと心の底から思う。

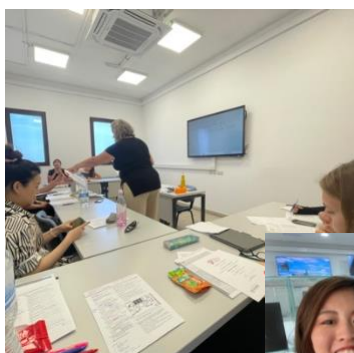
- ④ 上記下線の理由から海外渡航は強く勧める。ただ、莫大なお金や多くの時間を費やし、時にバイトやサークル部活などで周りに多少の迷惑をかけて行くからには、目的意識を持つことは非常に重要である。なぜこの時期にこの期間、そこにいく必要があるのか、深く考えるべきである。

留学生活中の様子について

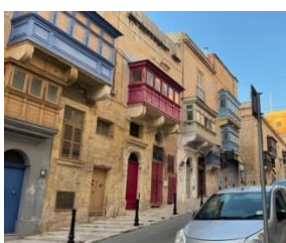
留学中の写真を添付してください（4枚以上）。各写真へキャプションも付けてください。



- ① 食生活：外食と自炊はほぼ同じ割合か、外食の方が若干多めだった。マルタならではの食として、お手頃価格のパスティッツィ(写真左)やフッティーラと呼ばれるストリートフードや、うさぎ肉を使用した料理(写真中央)などが挙げられる。また、Marrobbio というイタリア料理店のピスタチオのピザや黒トリュフのピザ(写真右)は絶品だった。タコやムール貝など海鮮も美味しかった。



- ② 学校生活：朝 9 時から 90 分授業が 2 コマ(写真左)と午後に 1 時間の英会話クラスがある。5, 6 ヶ国出身の生徒 10 人ほどで 1 クラスが構成されていた。歳の近いオーストリア人の 2 人と仲良くなり、一緒に出かけたりもした(写真中央)。学生寮はとても綺麗に整備されて不自由は全くなく、放課後や夜寝の前には、中庭のテラスで授業の復習などをした(写真右)。キッチンが共用のため、そこで友達ができるなど、学生寮はいい交流の場だった(写真下段)。



- ③ 放課後の過ごし方：ガイドツアー参加や(写真左 2 枚)、美術館・博物館巡り(写真中央)、夕日を見たり海に行くなど自然に触れたり(写真右から 2 枚目)、乗馬体験をしたりした(写真右)。ガイドツアーや乗馬などは語学学校の放課後アクティビティから応募した。美術館や博物館などは、マルタ大学語学学校の学生証を提示すれば入場料が無料もしくは割引になるので、できるだけ多く巡った。マルタは海がとても綺麗で、文字通り水色の透き通った海に囲まれていた。朝日と夕日も見に行ったが、言葉には言い表せないほど美しかった。